

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966



http://www.y-shiraishi.net/
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



サビエルイルミネーション

2020年12月1日号 Vol. 89

毎月19日は食育の日

10月19日(月)、食生活改善推進協議会のヘルスメイトの皆さんが、地域交流センターのロビーにおいて「バランスの取れた食事で免疫力アップ!」のテーマでフードモデルの展示をするなど来所者に説明を行いました。



皆さん、コロナ禍の中、インフルエンザの流行期に備えて、免疫力アップに取り組みましょう!



※毎月19日は自身や家族の食生活を見直す「食育の日」とされています。

親子ミニちょうちんまつり「お願いごと短冊」を奉納・祈願しました

10月31日(土)子ども会育成会の役員の皆さんが、築山神社に8/7親子ミニちょうちんまつりにおいて、子ども達が飾付した「お願いごと短冊」を子ども達の夢が是非叶いますように!と心を込めて奉納・祈願しました。



グラウンド・ゴルフ大会(地域づくり協議会会長杯)を開催しました

11月8日(日)、地域づくり協議会会長杯争奪グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。当日は天高く快晴のもと、グラウンドいっぱいに歓声や笑顔が溢れ、楽しい交流会となりました。上位入賞者(敬称略)は右記のとおりです。



総合優勝	齊藤 和彦
男性の部 優勝	齊藤 和彦
準優勝	松岡 途勝
第3位	矢次孝多郎
女性の部 優勝	倉田千里代
準優勝	吉永 時恵
第3位	山田 祥子

(敬称略)



男性の部
入賞者

女性の部
入賞者

自主防災勉強会を開催しました

11月10日(火)、白石地区の自主防災士で構成する自主防災組織モデル事業実行委員会(柳井義途委員長)が消防団中部方面隊白石分団(三浦博司分団長)と協働で町内会長を対象として、以下4つのテーマで自主防災勉強会を開催しました。



テーマ(発表者※敬称略)

- 風水害対策について(自主防災士:田中宏之)
- 新型コロナウイルス感染症防止対策について(自主防災士:川口雄一郎)
- 土砂災害対策について(自主防災士:能野照共)
- 消防団の役割について(消防団:豊島信一)
災害発災時の対応等について(消防団:宮重尚)



田中宏之氏



川口雄一郎氏



能野照共氏



豊島信一氏



宮重尚氏

食推だよりその39 温かいレシピ作ってませんか? ~減塩推進事業~

和風であっさり
ヘルシーに

あさりと野菜の和風チャウダー



【作り方】

*あさりの水煮缶の汁と昆布だしをあわせて用意する。

①玉ねぎは角切りに、しめじは石づきをとり、ほぐす。

②鍋に①とミックスベジタブルを入れて炒め、だし汁を加えて、野菜に火が通るまで10分程度煮る。

③あさりの水煮と豆乳を加えて、コンソメで味を付ける。ふつふつとしてきたら、水溶き片栗粉を加えてとろみをつける。

④器に盛りつけ、パセリをふる。(パセリは乾燥パセリでもOK)

【材料】 (4人分)

玉ねぎ	120g
しめじ	60g
ミックスベジタブル	60g
だし汁	200ml
(昆布だし+あさり汁)	
あさり水煮(缶)	1缶
豆乳	400ml
固形コンソメ	1個
水溶き片栗粉	
片栗粉	大きじ1/2
水	大きじ1
パセリ	小さじ1
(みじん切り)	

☆栄養(1人分)

エネルギー98kcal 塩分0.9g

第20回

五卿及び正親町勅使宿所(氷上山真光院)

皇政復古七十年記念山口史蹟図は、山口県文書館のホームページでご覧になれます。



大内氏から現在まで

山口市大内氷上にある氷上山興隆寺は、大内氏が代々氏寺として崇敬してきた浄刹で、隆盛を極めた頃は、広大な敷地一帯に、寺や坊が100宇ほど建ち並び、約500人の僧が住んでいたと伝えられています。

その創建については、大内盛見が、応永11年(1404)に興隆寺の本堂の再建供養に際し納めた、願文およびその供養会の日記に、「推古天皇の貞居年中に大内家の祖・百済国の琳聖太子が創建した仏閣である」と述べられています。また、山口温古雑記では、貞観7年(865)に山城国(現・京都府)の興隆寺を氷上山に勧請したともいわれています。

同寺は、大内氏滅亡後は、毛利氏からも引き続き崇敬を受け、幕末には歴史の重要な舞台となりました。

文久3年(1863)5月10日、長州藩は、幕府の定めた攘夷実行期限に従い、関門海峡で外国船を砲撃し、攘夷の火蓋を切ると、7月6日、朝廷より、藩を激励する攘夷監察使・正親町少将を下向させ、「期限を誤らず攘夷を執行した長州藩に対し、孝明天皇は大変お喜びになっておられる」といった内容の攘夷の褒勅をもたしました。

この日、正親町少将を出迎えたのは、世子・毛利元徳、長府藩主・毛利元周、徳山藩主・毛利元蕃、宍戸備前、毛利筑前、福原越後、毛利豊之進、浦鞆負、清水美術、

井原主計たちでした。この時、藩主・毛利敬親は、病気療養のため、謁見はかありませんでしたが、8日、ようやく正親町少将のもとに参上し、勅書を拝受したのでした。

これに対し、長州藩は、氷上橋、氷上門前、氷上山仁王門内、鰐石橋詰にそれぞれ番所を設け、嚴重な警備に当たりました。

また、同年10月26日には、8月18日の政変により、京都から長州藩へと身を投じた七卿の内、三条西季知、東久世通禧、壬生基修、四条隆謨、錦小路頼徳の五卿が、この地にあった真光院を宿所としました。

こうして、今から150年ほど前、幕末動乱の時期、同寺には多くの要人が訪れ、藩の迎賓館として重要な役割を果たしますが、明治期には急激な縮小再編が行われ、東照宮の社殿は築山神社へ。本堂は龍福時に売却。西谷観音堂は氷上下山根へ移築。本坊、脇坊は廃止。山王社は氷上神社として独立後、御堀神社に統合されました。

そして現在、境内に残された中興堂、妙見社、庫裏などの建物は、歴史の変異をすくなく見守っています。



妙見社と中興堂(山口市大内氷上)

白石歴史探訪の会講演会開催

吉田松陰と門下生 3回:家老・益田親施

11月7日(土)、講師に小山良昌氏を講師にお招きし、講演会を開催しました。参加者の皆さんは、史実に基づいた秘話に、とても興味深い様子で熱心に傾聴されていました。



たくさんのご参加
ありがとうございます

山口駅クリーン活動を実施しました

11月14日(土)、「やまぐちえき」応援イベント実行委員の皆さんが、JR職員・OBの皆さんと一緒にJR山口駅クリーン活動(ロータリーの除草作業)を行いました。



お詫び

11月28日(土)に予定していました、人権講演会は講師都合により急遽中止となりました。ご迷惑をおかけし、申し訳ございません。



本誌掲載のイベントは、状況により変更または中止になる場合があります。変更・中止の場合は、白石地区地域づくり協議会フェイスブックにてお知らせします。